



株式会社 よしや SDGs 宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2025年9月1日
株式会社 よしや 代表取締役 金子 義和

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 従業員の心身の健康維持・向上に取組み、労働時間の管理徹底、有給休暇取得、高齢者の雇用継続、女性の活躍を推進し、男女関係なく多様な人材が活躍できる環境を整備する
- 衛生管理に関する資格取得の支援、専門知識やスキルアップの向上を図り、働きがいのある職場づくりとウェルビーイングに努めていく

<関連のあるゴール>



製品・サービス、内部管理体制

<具体的な取組内容>

- お客様の要望に応じた適切な量の提供や、長期保存可能な加工技術、包装技術などを導入し、食品ロスの削減を図るとともに、食の安全性、品質向上を目指していく
- 法令遵守及び自社BCPと不具合発生時の対応ルールを周知徹底し、トラブルや災害時の危機対応力を高めていく。また、顧客やサプライチェーンへの影響と被害拡大防止に努め、食に関する復旧と信頼に寄与する

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

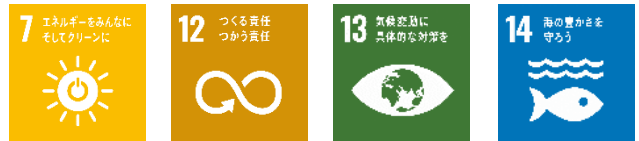


環境

<具体的な取組内容>

- 消費電力の管理を徹底し、再生可能エネルギーの利用促進、冷凍・冷蔵設備を省エネ高効率設備に逐次更新し、脱炭素社会に向けて誠実に取組んでいく
- ゴミ分別の徹底と段ボール、プラスチック類の使用削減、廃棄物を出さない取組みや再生容器の活用を促進し、資源循環型の社会システムを目指す

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 地産地消に努め、新潟県産の食材を積極的に使用し、地元農家や生産者と連携することによって、地域経済の活性化に貢献する
- サプライチェーン、パートナー企業との連携による地域人材の雇用創出に貢献する
- 地域イベントへの積極的な参加や、小中学校への食育体験学習の機会提供などを通して、地域社会への貢献とより良い社会実現に寄与していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。